

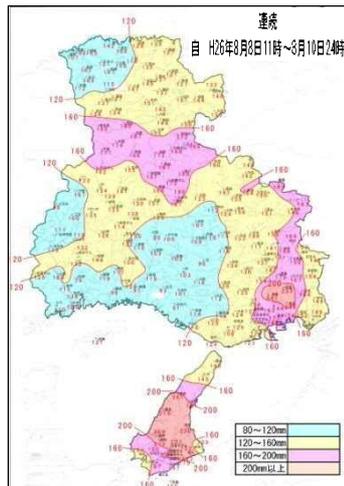
## VI 平成 26 年 8 月豪雨災害の状況

### 1 平成 26 年台風第 11 号による被害

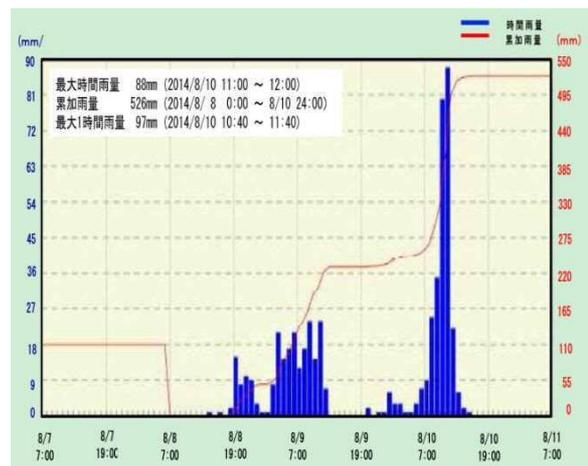
#### (1) 降雨の状況

平成 26 年 8 月 8 日から 10 日にかけて台風第 11 号の影響で、神戸・淡路・阪神地域では断続的に雨が降り、神戸市北区有馬町では時間最大雨量 88mm、累加雨量 526mm を観測した。

今回の台風は、六甲山系の北東側で雨量が多く、局地的には昭和 42 年災害(24 時間最大 319.4mm、時間最大 75.8mm) の雨量を上回った。



図VI-1-1 等雨量曲線図（連続雨量）



図VI-1-2 8月8～10日にかけての時間降水量  
(観測所：有馬川 国土交通省)

#### (2) 住家被害状況

この大雨の影響により、神戸・淡路・阪神地域を中心に、家屋の全半壊が 3 棟、床上・床下浸水が 526 棟など大きな被害が発生した。

表VI-1-1 兵庫県内の住家被害 (単位：戸)

全 壊	半 壊	一部損壊			計
		一部損壊	床上浸水	床下浸水	
2	1	139	33	354	529

※戸数は H26. 8. 20 現在（兵庫県記者発表）

住家とは、現実に居住のために使用している建物とする

#### (3) 山地災害の発生状況

六甲山系を中心に新たに 268 箇所 で崩壊が発生した。そのうち 1,000 m<sup>2</sup>以上の崩壊は 42 箇所であった（国土交通省 六甲砂防事務所調査）。

地域的には、雨量が多かった六甲山系の北東側（裏六甲地域）に崩壊が集中した。



道路の崩落状況  
(神戸市北区有馬町)



急峻な斜面の崩壊状況  
(神戸市北区有野町)



人家への土砂流出状況  
(神戸市北区山田町 六甲砂防事務所撮影)



砂防ダムに堆積した流木  
(神戸市北区有野町 六甲砂防事務所撮影)

**【台風 11 号災害の特徴】**

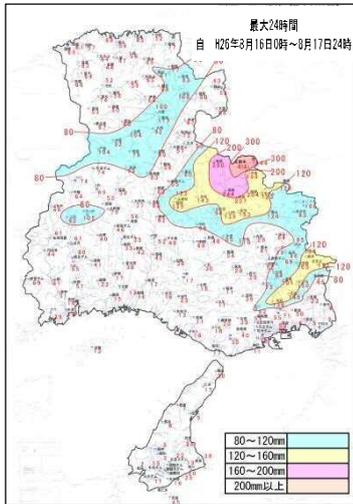
- ①花崗岩地帯で山腹崩壊が多く発生
- ②過密で立木の成長の悪い林分の急峻な斜面において崩壊が発生
- ③谷筋の斜面崩壊により流木と土砂が流出

(平成 26 年 10 月 21 日 「災害に強い森づくり」 検証委員会現地調査より)

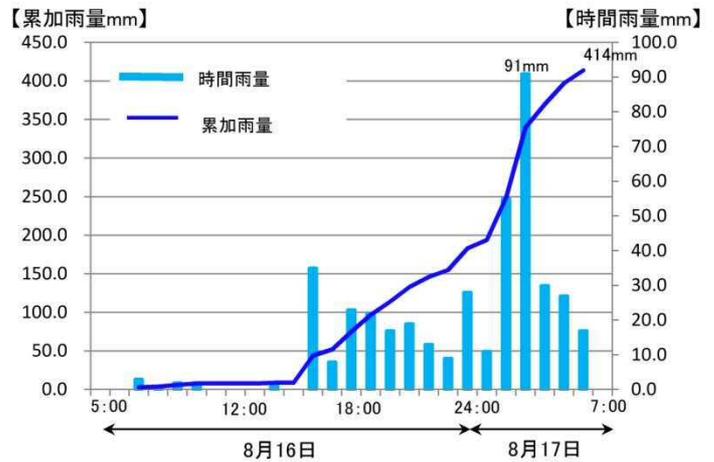
**2 平成 26 年 8 月 16 日からの大雨による被害**

**(1) 降雨の状況**

平成 26 年 8 月 16 日から 17 日にかけて西日本に停滞する前線上の影響で、兵庫県では北播丹波を中心に大雨となり、丹波市市島町では最大時間雨量 91mm、最大 24 時間雨量 414mm を観測した。



図VI-2-1 等雨量曲線図 (最大 24 時間雨量)



図VI-2-2 8 月 16～17 日にかけての時間降水量  
(観測所：北岡本 国土交通省)

**(2) 人的被害と住家被害状況**

この大雨の影響により、丹波市内では死者が 1 名、負傷者が 4 名、家屋の全半壊が 69 棟、床上・床下浸水が 954 棟など甚大な被害が発生した。

表VI-2-1 丹波市内の住家被害

(単位：戸)

全 壊	大規模 半 壊	半 壊	一部損壊			計
			一部損壊	床上浸水	床下浸水	
18	9	42	1	169	784	1,023

※戸数は H27. 1. 16 現在 (丹波市記者発表)、住家とは、現実に居住のために使用している建物とする

### (3) 山地災害の発生状況

丹波市市島町を中心に、人家に影響する 104 箇所で山地災害が確認された。

今回の災害では、24 時間雨量が 400mm を超えたうえ、時間当り 91mm の猛烈な雨が降ったこと  
によって、人家裏や谷頭部の凹型斜面で多数の山腹崩壊が発生し、山裾の人家に大きな被害を  
与えた。また、山腹崩壊土砂が溪流の立木を巻き込み流下し、河道埋塞を引き起こしたこと  
により、下流の人家や農地等の被害が拡大することとなった。



谷頭部の凹型斜面で多発した崩壊  
(丹波市市島町前山川流域 国土地理院撮影)



流木と土砂による家屋の被害状況  
(丹波市市島町上竹田)



土砂流出による河道埋塞状況  
(丹波市市島町徳尾)



護岸侵食による路側崩落状況  
(丹波市市島町上鴨坂)

#### 【平成 26 年 8 月 16 日からの大雨による災害の特徴】

- ①凹型斜面（谷地形）の崩壊により大量の流木・土砂が流出し、山裾の人家が被災
- ②流木・土砂が河川に堆積し埋塞したため、溢水により下流の人家や農地等の被害が拡大
- ③河川の流下能力不足等により河岸が侵食されたため、道路や周辺農地等の被害が拡大

(平成 26 年 8 月豪雨災害の復旧・復興計画 平成 27 年 4 月 災害復興室より)